

レミケード療法【10mg/kg】

【内科】101【クローン病】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印
身長: cm	体重: kg
体表面積: m ²	Cr: mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 週ごとを1コースとする

Day	1	~
施行日	/	
レミケード	↓	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ポララミン注 5mg 生食 100mL </div> 30分
②	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ●レミケード【 】mg 生食 500mL </div> 投与速度は「■注意事項」参照
③	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 生食 50mL </div> 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量
レミケード	10mg/kg

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- 8週間の間隔で投与。
- infusion reactionの発現に注意すること。(発熱・血圧低下・アナフィラキシー様症状など)
- 投与開始の30分間は緩徐に投与し、アナフィラキシー様症状がないことを確認後、点滴速度を速める。
 ≪レミケードの投与速度≫
 30mL/hrで開始 ⇒ 30分後 200mL/hrへ (約3時間で投与)
- 6週の投与以後、それまでの投与でinfusion reactionが認められなければ、点滴速度を上げて点滴時間を短縮することができる。(※最短でも2時間以上かけて投与すること)

入力 薬剤師	看護師	看護師